



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

こうちクロス

高知赤十字病院
広報誌

ご自由にお持ち帰り
ください



特集:CKDサポート外来のご紹介

高知赤十字病院の理念

愛され、親しまれ、信頼される病院づくりを目指します。

高知赤十字病院基本方針

- 人道・公平・中立・奉仕の赤十字基本原則を遵守します。
- チーム医療を推進し、患者様中心の安全で良質な医療を提供します。
- 高度医療の推進と救急医療の充実を図ります。
- 地域医療機関との連携を推進し、地域医療レベルの向上に努めます。
- 教育・研修の推進と次代を担う医療従事者を育成します。
- 災害時における医療救護活動への積極的な参加と支援を行います。

患者さんの権利

私たちは、受診される皆様の権利を尊重します

- 患者さんの権利
- 医療における「子どもの権利」
- 障がいがある方の権利

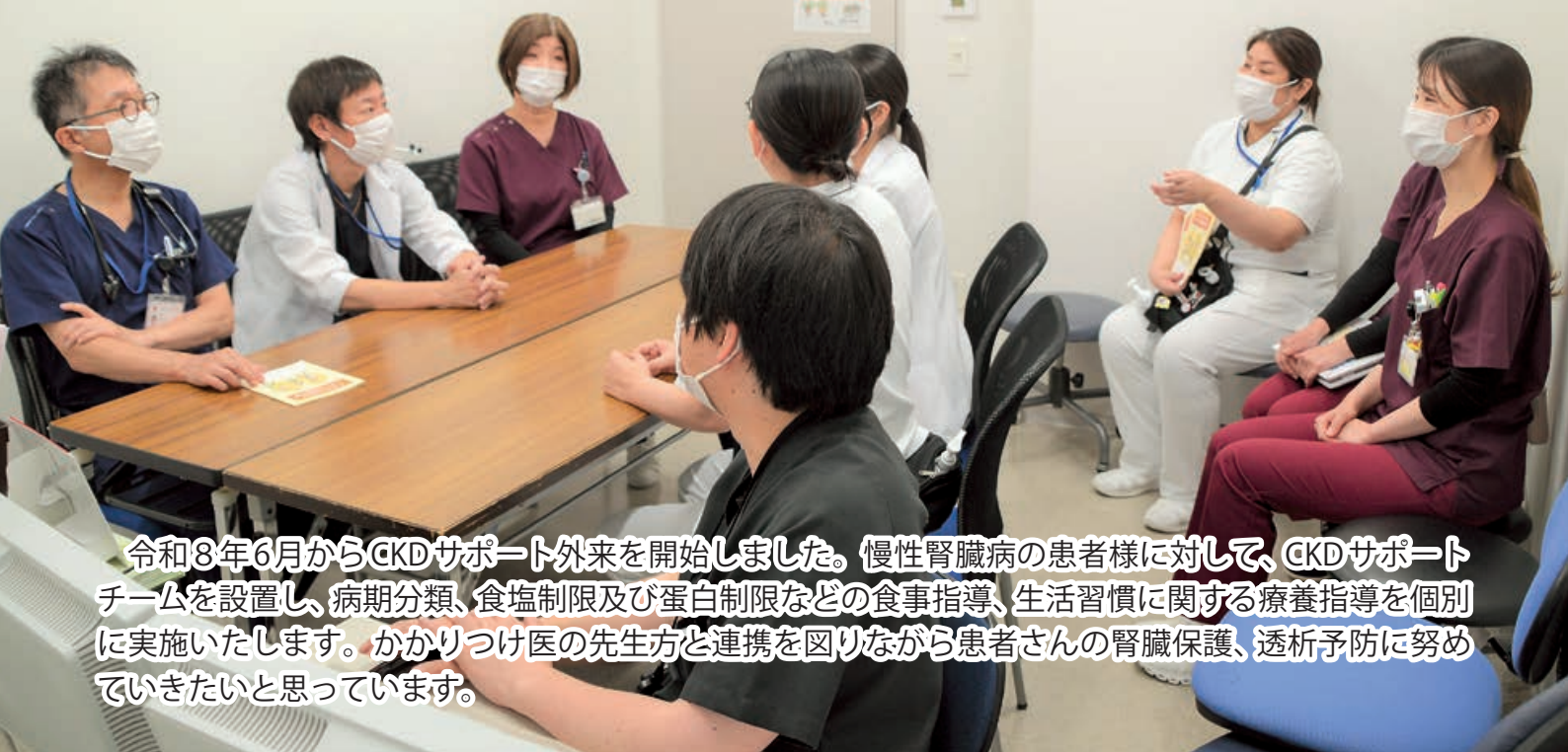
患者さんの責務

当院では、患者さんの権利を尊重するとともに、協力もお願いしています

詳しくは当院ホームページをご覧ください
<https://www.kochi-med.jrc.or.jp/about/about.htm>



CKDサポート外来のご紹介



令和8年6月からCKDサポート外来を開始しました。慢性腎臓病の患者様に対して、CKDサポートチームを設置し、病期分類、食塩制限及び蛋白制限などの食事指導、生活習慣に関する療養指導を個別に実施いたします。かかりつけ医の先生方と連携を図りながら患者さんの腎臓保護、透析予防に努めていきたいと思っています。

CKD サポート外来で診療する疾患

CKD とは、慢性腎臓病のことです。

慢性腎臓病は国民の約8人に1人が罹患している国民病で、自覚症状がないまま進行し、透析療法を余儀なくされたり、脳卒中や心筋梗塞などの重篤な病気の引き金になります。そのため、慢性腎臓病を早期に発見して適切な治療を行うことが重要です。

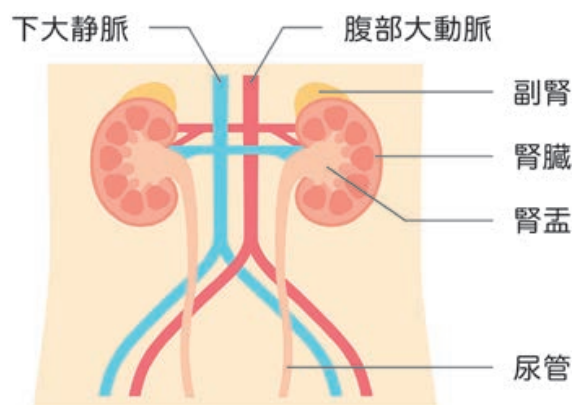
CKDの患者さんは年齢と共に数が増加します。また、高血圧、糖尿病、コレステロールや中性脂肪が高い(脂質代謝異常)、肥満やメタボリックシンドローム、家族に腎臓病の人がいる場合は注意が必要です。

腎臓がどのような働きをしているかご存じですか？

腎臓は腰の辺りに2個あり、ソラマメのような形をした握りこぶしくらいの大きさの臓器です。毎日200ℓもの血液を濾過して老廃物を尿として体外に排泄し、体の中をきれいに保ちます。その他にも体液の量や浸透圧・血圧の調整を行ったり、ナトリウム・カリウム・カルシウムなどのミネラルや酸性・アルカリ性のバランスを保ったり、さらには血液を作るホルモンを分泌する、骨を健康に保つ、といった多くの働きがあります。

私たちの健康において重大な役割を担っている臓器なのです。

しかし、腎臓は何か疾患があっても自覚症状がなかなか起こらず、症状を自覚する頃にはすでに進行しているケースが多いため沈黙の臓器と呼ばれています。



慢性腎臓病を早期発見するためには

CKDの定義は右の通りです。

このような診断基準を聞くと、「難しくてよくわからない、自分は当てはまるの?」と感じる方も多いのではないのでしょうか。もしご自身で詳しくわからない場合は、健診による尿検査を定期的に受けること、採血によってeGFRをチェックしていくことでCKDの早期発見が可能です。定期的に健診を受けることやかかりつけ医の先生への相談がとても重要になります。

以下の①または②あるいは両方が3ヶ月以上持続する。

- ①尿異常が明らか 特に0.15g/gCr以上の蛋白尿(30mg/gCr以上のアルブミン尿)がある。
- ②GFR(糸球体濾過量) $< 60\text{ml/分}/1.73\text{m}^2$ (日常診療では血性Cr値、性別、年齢から日本人のGFR推算式を用いて算出する)の状態

診療について

1. 診療内容

尿検査、採血、胸部レントゲン撮影などの検査を実施します。専門的な知識、技術を持つスタッフにより、栄養指導、生活習慣に関する療養指導を行います。検査結果をふまえ、腎臓病専門医による診察、治療方針などの提案をいたします。必要に応じ、3泊4日の慢性腎臓病教育入院も可能です。かかりつけ医の先生と連携しながら、当院でもCKDサポート外来を通じて継続治療の支援を実施します。

2. 診療日(予約制)

毎月第1・3金曜日の午後 (13:00～、13:30～、14:00～の3枠があります)

3. スタッフ

腎臓病専門医、管理栄養士、看護師が実施します。入院の場合は薬剤師、必要に応じて理学療法士の介入もします。



「腎臓のことはよくわからない」「透析になったらどうしよう」など腎臓に関する様々な不安な気持ちを一緒に解決できるようCKDサポートチームで支援いたします。患者さん一人ひとりに応じた治療内容の選択や指導を心がけ、CKD手帳を活用しながら患者さん自身が体重、血圧などを記録し、療養を継続できるようにサポートしていきます。お気軽にご相談、ご紹介下さい。チーム一同お待ちしております。

予約方法

受診はかかりつけ医からの紹介、事前の予約が必要となります。かかりつけ医にご相談ください。

詳しい予約方法は、当院ホームページをご参照ください。



四国胆膵ライブセミナー in 高知2026開催のご報告

消化器内科
岡崎 三千代



去る6月13日土曜日に、当院4階ホールにて、四国胆膵ライブセミナーin高知2026を開催いたしました。

この会は2014年からコロナ禍をのぞき、年1回開催し今回で11回目となります。当院消化器内科が主催し、国内外でこの領域を牽引、指導されてきた、真口宏介先生を講師にお迎えし、超音波内視鏡検査(EUS)1症例、ERCP関連手技2症例、症例検討1例を行いました。

院外から医師29名、院内からは初期臨床研修医の他、外科の先生方や、看護師の皆様にもご参加をいただきました。

ライブセミナーということで、個々の症例の病歴や画像所見、実際の検査、手技、治療、と実臨床の流れの中でのディスカッションになりますが、そのなかで各人気づきや知識を深めることができたと思います。

また、症例検討においては、病理診断科の頼田顕辞先生から詳細な病理解説や、臨床医の知りたいと思っていること、靄を晴らすようなレクチャーもいただき、ご参加いただいた方や私たちにとっても、意義のある1例となりました。

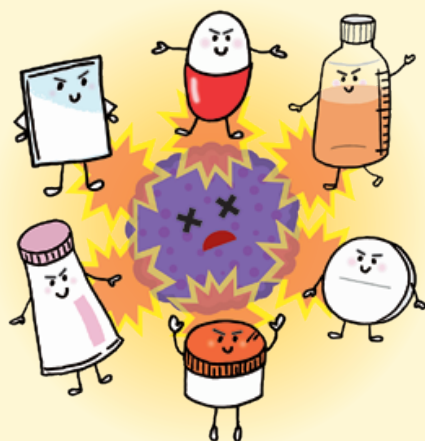
この会の開催にあたっては、長年ご指導を賜っております、現在は手稲溪仁会病院教育研究センターおよび亀田総合病院消化器内科顧問、当院非常勤講師の真口宏介先生をはじめ、オリンパスマーケティング株式会社、末得屋医療器店の皆様、また内視鏡センターの看護師、企画・教育研修課、消化器内科と多くのスタッフが関わりました。あらためて感謝を申し上げます。そしてお疲れ様でした。

また来年も継続し企画したいと思っておりますので、ご興味をもってくださいましたかたは、ご参加いただけますと幸いです。



がん薬物療法看護認定看護師の 資格を取得しました

これまで臨床現場において、がん薬物療法を受ける患者さんやご家族への支援に携わり、副作用マネジメントやセルフケア支援、多職種との連携を通して安全で安心な治療の提供に努めてまいりました。今後は認定看護師として、専門的知識と実践力を生かし、患者さん一人ひとりの意思や生活背景を尊重した看護を実践するとともに、治療継続を支えるための症状緩和や意思決定支援に積極的に取り組んでいきたいと考えています。また、院内スタッフへの教育・指導や相談対応を通じてより安全で質の高いがん薬物療法看護の提供に努めてまいります。日頃のケアや副作用対応、患者さんへの説明などで「少し相談したい」「一緒に考えてほしい」と感じるものがあれば、ぜひ気軽に声をかけてください。皆さんと一緒に学び合いながら、患者さんにとって良い看護を提供できるよう取り組んでいきたいと思ひます。どうぞよろしくお願いいたします。



外来治療室
門脇 知嘉子



今年もすずらんと しおりが届きました

令和8年5月26日、今年もANAから、「しあわせの花 すずらん」の花とオリジナルのしおりが届きました。

第71回目を迎えるANAグループの伝統的な活動で、全国の赤十字病院に花としおりが届けられています。

今回は、5階病棟助産師 穂岐山 陽さんと6階東病棟看護師 前田 佑香さんにご協力いただき、ANA客室乗務員の森さんとともに入院患者さんへ直接、花を渡すことができました。

すずらんの爽やかな香りに、患者さん、職員ともに癒されました。このすずらは、北海道千歳市近郊にあるHanako Gardenのみなさんが大切に栽培されたお花です。

ありがとうございます。

すずらんの花言葉のように、みなさんにしあわせが訪れますように。



保険証が使えなくなります

医事課



**令和8年8月1日から、
従来の健康保険証は
使用できなくなります。**

従来の健康保険証は令和7年12月1日ですべて期限切れとなっておりましたが、特例措置として、期限切れの健康保険証を持参した場合でも従来通り使用できていました。しかし令和8年7月末で特例措置が終了するため、**令和8年8月1日**からは従来の健康保険証が使用できなくなります。**医療機関・薬局では、マイナ保険証または資格確認証のご提示をお願いいたします。**

医療機関・薬局の受付で使えるもの



マイナ保険証



「マイナンバーカード」をお持ちください。

※利用登録がまだの方や登録済みか分からない方もその場で、登録状況を確認し利用登録ができます。



資格確認書



「資格確認書」と記載されているかご確認ください。

※保険者により大きさ・形・色などは異なります。



従来の健康保険証



「被保険者証」などと記載されています。健康保険証の有効期限は満了したので、**次回からは、必ず「マイナ保険証」か「資格確認書」をお持ちください。**



令和8年度 第1回救護主事対象 赤十字災害救護研修会

会計課 山本 早希

6月17日に実施された令和8年度第1回救護主事対象赤十字災害救護研修会に参加しました。今回の研修では、①広域災害救急医療情報システム(EMIS)、②災害時の通信方法、③クロノロジーの書き方について学びました。講義を受けた後には、実際にクロノロジーを作成し、EMISや無線機の操作を体験しました。

特に印象に残ったのは、災害時の通信方法についての研修です。普段の業務では無線機に触れる機会がないため、とても新鮮でした。講義では、無線による通信では簡潔に話すことや、高めの声で語尾を明瞭に、ゆっくり話すことが重要であると学びました。しかし、実際に操作してみると、必要な情報を整理し、短く正確に伝えることの難しさを実感しました。

今回の研修を通して、災害時には迅速かつ正確な情報共有が重要であることを改めて認識しました。今後は、今回学んだ知識や技術を日頃から意識し、有事の際にも落ち着いて対応できるよう備えていきたいと思います。



研修の終わりに
みんなで決めポーズ♡



ベトナムでの内視鏡指導・学会参加を通じて

第三内科部長 内多 訓久

4月16日から21日まで、ベトナム内視鏡学会への参加および現地病院での内視鏡指導のため出張しました。4月16日には、ホーチミン市にあるタムアンHCMC病院にて講演と内視鏡実演を行いました。同院はベトナム国内でも有数の規模を誇る私立病院で、多くの医師が熱心に参加されていました。

その後、同日夕方にハノイへ移動し、翌日から2日間にわたり開催されたベトナム内視鏡学会に参加しました。学会では、ハンズオンセミナーに加え、「拡大内視鏡診断」と「スクリーニング内視鏡」をテーマに講演を行いました。さらに学会後には、K-Hospitalおよびハノイ

医科大学にて内視鏡実演を行い、非常にタイトなスケジュールではありましたが、大変充実した出

張となりました。ベトナムでも胃癌は重要な疾患であり、現地の先生方は非常に勉強熱心で、こちらが指導する立場でありながら、逆に多くの刺激を受けました。

近年、消化器内視鏡分野では医療機器の進歩に伴い、診断・治療技術が大きく進歩しています。これにより、早期発見・早期治療、さらには低侵襲治療が可能となり、多くの患者さんに恩恵をもたらしています。

高知赤十字病院では、こうした先進的な技術を早くから導入し、日常診療に活かしてきました。高知県内だけでなく、国内外へ積極的に情報発信を行うことで、今後も医療の発展に貢献していきたいと考えています。



新人研修がスタートしました

看護部 教育委員長 濱田 多得

新人看護師が安心して一歩を踏み出せるよう、今年もさまざまな研修を行っています。

採血や輸血、フィジカルアセスメントなど、各分野の専門スタッフが講師となり、講義や演習を通して基礎から丁寧に学んでいます。仲間と励まし合いながら、一つひとつの経験を積み重ね、少しずつ自信を深めている様子が見られます。

当院には、それぞれの専門性を生かして後輩の育成に携わるスタッフが多く在籍しています。多くの先輩に支えられながら、新人看護師は日々成長を続けています。

これからも「学び」と「支え合い」を大切に、一人ひとりの成長をみんなで応援していきます。



臨床検査技師について もっと知ってほしい！

第一検査部 高野 静香

病院で働いている人…と聞くと、医師、看護師、薬剤師…などが一番に浮かぶのではないのでしょうか？ドラマの中でも沢山の医師や看護師が、様々な活躍をしていることが多いですよね。最近になってやっと、「ラジエーションハウス」や「フラジール」など他の職種にも焦点があたるようになりましたが、それぞれの「お仕事」についてどれだけ知っていますか？という内容のアンケートでは、放射線技師や理学療法士に比べて断然認知度が低いのが、私たち、臨床検査技師です。検査は診断に繋がる最も重要な役割を担っているのに、如何せん…患者さんと接する機会が少ない…。心電図検査や超音波検査などを行う生理検査を除いて、「縁の下の力持ち」的な裏方の仕事なので、「ねえねえ、看護師さん」と声をかけられる事が多いです(´;ω;`)

臨床検査技師の職能団体である一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会が発刊している季刊誌「Pipette (ピペット)」には、「もっと臨床検査技師を知ってほしい！」という私達の思いがたくさん詰まっています。検査受付、中央採血室、生理検査室で絶賛、無料配布中です！毎号、病気や医療に関する経験をお持ちの著名人の方と臨床検査技師との対談や、抽選で景品の当たるクロスワード、検査の紹介などを掲載しています。この夏に発刊される52号では、私とモノマネで有名なタレントさんとの対談が掲載されました。

他にも東海旅客鉄道グループの出版社ウェッジが毎月発行している政治・経済のオピニオン系雑誌「Wedge」に紹介された臨床検査技師の記事も無料配布しております。是非、手に取って、読んで、臨床検査技師を知ってくださいね！



2026年度高知赤十字病院「ミニ講座」一覧

高知赤十字病院では、専門職による「ミニ講座」を開催し、県民の皆さまに医療や看護、介護などの正しい知識を身につけていただくことで、安心して暮らしていける地域づくりに貢献したいと考えています。講師料は無料です。



職種	専門分野	No.	テーマ
専門看護師	がん看護	1	がんについて知っておきたいこと
		2	ちゃんとうけよう！がん検診
		3	乳がん早期発見の第一歩！ プレスト・アウェアネスってなに？
認定看護師	緩和ケア	5	緩和ケア うけてみませんか ～緩和ケアのはなし～
	脳卒中リハビリ	6	脳卒中発症予防と脳卒中の早期発見 ～あなたの大切な人を守るために～
	糖尿病看護	7	参加型寺子屋 「糖尿病の合併症を体験しましょう」
		8	働き盛りのあなたへ 食事と睡眠のコツで健康長寿を目指そう！
	摂食・嚥下障害	9	口腔ケアについて
		10	誤えん性肺炎について
	皮膚・排泄ケア	11	あなたの肌を守るスキンケア
		12	自宅での介護が楽になる ～床ずれ予防・おむつの当て方～
	感染管理	13	感染症の予防 「正しい手洗いを学びましょう！」

職種	専門分野	No.	テーマ
認定看護師	感染管理	14	みんなで防ごう！ インフルエンザの予防の知識
		15	南海トラフ巨大地震に備える ～避難所での感染予防～
		16	ノロウィルスの基本的知識・吐物処理方法
	救急看護	17	熱中症、人ごとだと思いませんか
		18	南海トラフ巨大地震への備え
看護師	救命救急センター	19	心筋梗塞 「胸が痛いだけじゃない！」
		20	水分のとり方
コ・メディカル	薬剤師	21	薬の正しい使い方
	管理栄養士	22	食べて健康！～食べ物の力～
		23	「減塩食」って難しくない！！
	臨床心理士	24	知っておきたい高齢者のメンタルヘルス
		25	南海トラフ巨大地震に備える ～今からできる「こころの準備」～

CAFE CROSS

★ 研修医一年目のご紹介 ★

RESIDENT INFORMATION



しまむら こうたろう
島村 光太郎 (高知大学卒)

医師を志したきっかけは？

小学生の頃に事故に遭って足を骨折する経験をしました。その時に入院して手術、リハビリを経て元通りに戻っていったことに感動したのが、医師を志した最初のきっかけだったと思います。

これが好き♡

好きなものは色々あるのですが、入職してからランニングや散歩が好きになりました。お気に入りのコースがいくつかあって仕事終わりや休日によく走り歩いたりしています。ランニングのつもりで家を出たはずが、いつの間にか散歩になっていることも多いのですが…。健康にもいいはずなのでこれからも続けていきたいと思っています。



私、スゴインです♪

すごいと言えるほどのことではないのですが、暗算がすごく得意です。買い物に行ったりごはん屋さんに行ったりした時も電卓要らずです。



研修への意気込みをひとこと★

初心を忘れずに謙虚に前向きな気持ちを失わずにいたい。一つ一つの経験を大切にして毎日を過ごしていきます。まだまだ未熟者ですが、これからもどうかよろしくお願いします。



もりかわ たいすけ
森川 泰丞 (高知大学卒)

医師を志したきっかけは？

小学5年生のとき、母親が腎臓の病気を患いました。母が今後どうなるか不安でたまりませんでした。自分の無力さを感じたこと、自分のような子どもを安心させられるようになりたいと思い医師を志しました。

これが好き♡

アウトドアが好きです。釣り・キャンプ・ゴルフなど、晴れた日に外で遊ぶのが好きです。釣りは海ではイカ、川では鮎など高知ではたくさんおいしい魚が釣れます。休日はなんぼあってもいいですからねえ。



私、スゴインです♪

剣道3段、柔道初段です。小学1年生からいままですずっと剣道を続けています。柔道は大学から始めました。体力には自信があります！



研修への意気込みをひとこと★

毎日わからないことばかりで迷惑かけてばかりですが、早く1人前になって患者さんを救いたいという気持ちは誰にも負けません。何事にも貪欲に挑戦し続けたいです。よろしくお願いします!!

当院は臨床 研修病院です

研修医が外来や病棟において皆さまの診療をさせていただくことがありますので、ご理解・ご協力を賜りますようお願いいたします。

臨床研修の理念

医師としての人格をかん養し、医学及び医療の社会的な役割を認識し、基本的な診療能力を身につけることで、地域社会で愛され、親しまれ、信頼される医師を目指す。

臨床研修の基本方針

1. 将来専門とする分野にかかわらず医師として必要な基本的診療能力を身につける。
2. 高い倫理観、他者と協調できる人間性、組織の一員としての社会性を身につける。
3. 患者と家族の多様な価値観や自己決定権を尊重し、信頼関係を築く能力を身につける。
4. チーム医療の一員であることを理解し、他の職種と連携する姿勢を身につける。
5. 社会的使命を自覚し、社会や医療情勢等に配慮した医療の提供に努める。
6. 科学的根拠に基づいた質の高い医療の提供のため、常に資質・能力の研鑽に努める。
7. 地域の中核病院として、救急医療・地域医療・災害医療の推進に努める。

お薬手帳について

薬剤部

「お薬手帳」は、服用している全ての薬の名前、量、回数、アレルギー情報などを1冊に記録するためのものです。この手帳で、医師や薬剤師があなたの状況を正確に把握でき、より安全で良質な治療につながります。

1. お薬手帳のメリット

- **飲み合わせのチェック**：違う病院から出た薬どうしの飲み合わせが悪くないか、重複していないかをチェックできます。
- **アレルギー・副作用の回避**：過去に合わなかった薬を記録しておくことで、同じアレルギー・副作用を繰り返さずに済みます。
- **緊急・災害時に役立つ**：急病や災害で倒れた時も、この手帳があれば適切な処置が受けられます。
- **医療費が少し安くなる**：薬局での支払いが数十円ほど安くなる場合があります。

2. 上手な使い方

- **「1人1冊」にまとめる**：病院ごとに手帳を分けると飲み合わせのチェックができません。必ず**1冊にすべて**まとめましょう。
- **体調の変化をメモする**：「飲んだら眠くなった」「この症状が良くなった」など、気づいたことを自由に書き込んで医師や薬剤師に伝えましょう。



複数の病院にかかっている場合でも、この手帳を見せるだけで、医師や薬剤師があなたの状況を正確に把握でき、より安全で良質な治療につながります。

お薬の選定療養費について

選定療養費とは、日本の保険診療制度において「患者が自ら希望して受ける特別なサービスや治療」について、**通常の医療費(3割負担など)とは別に追加で支払う費用**のことです。2024年10月から、薬局での薬の代金についても新しい仕組みが導入されています。

厚生労働省が定める「長期収載品」が対象となり、ジェネリック医薬品(後発品)があるにもかかわらず、患者の希望で先発品を選んだ場合、その**差額の2分の1相当**を追加で支払います。

● 追加負担が必要なケース

「ジェネリックでも効果は同じだが、使い慣れた先発品が良い」と患者自身が希望した場合。

● 追加負担がかからないケース(従来通り)

医師が「医療上の必要性がある」と判断して先発品を処方した場合。

薬局にジェネリックの在庫がなく、やむを得ず先発品を出す場合。

● 注意点

追加で支払う「特別の料金」は**保険給付の対象外**であり、消費税もかかります。

ぜひ、ジェネリック医薬品(後発品)を利用してください。



新入職員紹介 (同意の方のみ掲載)

(令和8年4月1日～令和8年5月31日)

氏名、職種・所属

● 趣味・特技 ● 抱負 ● 地域の先生方へ



青井 優 あおい ゆう
医師(内科)

● 旅行

● 皆さまに信頼頂ける医療を目指し、日々の診療に取り組むと共に、今後も研鑽を重ね、より良い医療を皆さまへ提供できるよう尽力してまいります。

● 日頃より地域の先生方に多大なるご支援を賜っておりますこと、心より御礼申し上げます。至らぬ点もあろうかと存じますが、一日も早く地域の一員として貢献できるよう努めてまいります。円滑な情報提供と診療を基に、先生方との連携を大切にしながら、十全な医療ができるよう尽力いたします。今後ともご指導ご鞭撻のほど、どうかよろしくお願い申し上げます。



本多 悠樹 ほんだ ゆうき
医師(放射線科)

● コーヒー、筋トレ

● 研修病院に2年ぶりに戻ってきました。読影など頑張ります。よろしくお願いします。

● 医師5年目の本多 悠樹と申します。4月より高知大学病院より、初期研修ぶりに戻ってきました。放射線科として読影、IVRともに精一杯がんばります。よろしくお願いいたします。



山本 正樹 やまもと まさき
医師(心臓血管外科)

● 趣味ですが、以前はスノーボードやテニスに打ち込んでいました。しばらく遠ざかっていますが、異動を機に体力と相談しつつ、感覚を思い出しながら

少しずつ再開したいと思っています。気分転換を兼ねて長くつづけていければと考えています。

● 高知県医療に携わる機会をいただき大変光栄に存じます。虚血性心疾患、弁膜症、大動脈疾患を主軸として、さらに末梢血管疾患や透析医療など、地域ニーズに応じた安全で質の高い医療の提供に務めていきます。また高知日赤病院が担ってきた心臓・大血管緊急疾患に対する迅速かつ確実な診療を実践してまいります。

● このたび高知赤十字病院心臓血管外科に着任しました。心臓・血管疾患に関するご相談から精査、手術まで一貫して対応いたします。以前、高知県内の大学病院で勤務した経験を踏まえ、時代に求められる心臓血管外科手術および低侵襲カテーテル治療の研鑽を目的に、県外基幹施設で経験を積んでまいりました。今後は高知県内の緊急・循環器診療において地域の先生方との連携を一層深め、患者さまの状態に応じた最適な治療の提供に努めてまいります。今後ともよろしくお願いいたします。

肺ドック

単独コースのご案内

【料金】
11,000円
(税込)

【検査項目】
低線量胸部CT
胸部レントゲン
喀痰検査

この様な方におススメです！

- ・喫煙者または過去に喫煙歴のある方
- ・50歳以上の方
- ・家族に肺がんの既往がある方
- ・肺のCT検査をしたことがない方



当院の肺ドックでは、低線量CTを用いた検査を行っています。

低線量CTとは、観察したい部分の断面像を短時間で撮影することができ、小さな肺がんを低被ばくで発見できる検査です。(検査時間は約5分)

※妊娠中または妊娠している可能性のある方は受けられません。

HPはコチラ↓



健康管理センター

▶ お申込み・お問合せ
TEL 088-871-3602

脳外科専門医による

おてがる

日赤 脳ドックのご案内

【料金】
20,000円
(税込)

【検査項目】
頭部MRI
頭頸部MRA

【検査】
約**20分**

この様な方におススメです！

- ・日常的に頭痛のある方
- ・高血圧、糖尿病、脂質異常症の方
- ・家族に脳卒中の既往がある方
- ・長期の喫煙歴がある方 など



お申込み方法は2通り お電話 またはWEBから

- ▶ お電話：088-871-3606(直通) 高知赤十字病院 放射線科
受付時間 平日 8:30~16:30
- ▶ WEB : 右記QRコードよりお申込み

検査予約枠(平日午後のみ)：15:00~/15:30~/16:00~
結果は、脳外科専門医が判断し郵送にてお知らせします

WEB申込はコチラ↓



CHECK

次の方は、MRI検査を受けることができません。

※詳しくはお電話または病院HPにてご確認ください

- ☐ 金属製インプラント(ペースメーカーなど)のある方
- ☐ 入れ墨、入眉墨のある方

- ☐ 妊娠中または妊娠の可能性のある方
- ☐ 高度の閉所恐怖症の方 など

高知赤十字病院 医療公開講座

会場 **佐川町立 桜座** ■ 駐車場 あります

〒789-1201 高知県高岡郡佐川町甲346番地1

時間 **13:30~15:00** (開場 13:00)

対象: 県民の皆さま

令和 8 年

9/13

(日)

知る 参加する



高知家健康パスポート
ポイント付与対象事業

事前申込・参加無料

申込締切

R8.9.11 (金) 17時



Program I ▶ 13:40~14:10

せぼねの病気と骨粗しょう症

高知赤十字病院 整形外科部長 **合田 有一郎**



Program II ▶ 14:20~14:50

乳癌検診の大切さと乳癌の治療について

高知赤十字病院 第三外科部長 **甫喜本 憲弘**



ブレストアウェアネスって何？

高知赤十字病院 がん看護専門看護師 **今井 ユミ**



**お申込み
お問合せ**

〒780-8562 高知市秦南町1丁目4番63-11
高知赤十字病院 医療事業・広報課

☎088-822-1201 (平日 8:30~17:00)

お申込み用
QRコード→



後援: 佐川町

高知赤十字病院
ホームページ



<https://www.kochi-med.jrc.or.jp/>

高知赤十字病院
Facebook



<https://www.facebook.com/krch.kouhou/>

高知赤十字病院
Instagram



<https://www.instagram.com/kochinisseki/>

Instagram
はじめました



皆さまへよりよい情報提供ができる紙面づくりを目指しております。

本誌に対するご意見やご要望などございましたら、高知赤十字病院医療事業・広報課までお寄せください。
(088-822-1201 (代表))

